



特集1 ふおれすと鉦山流100年の森づくり
2010年のいま
特集2 旬を楽しむ②
森からいただく 秋の木の実おやつ

9～11月のおすすめイベント

スタッフルーム
ふおれぼらin夏スペ/スタッフコラム⑥
カウンターの裏側からこんにちは

KOUZAN EVENTS / KOUZAN INFORMATION

31 sep. 2010

鉦山録

こうざんろく

登別市ネイチャーセンター「ふおれすと鉦山」ニュースレター

発行：特定非営利活動法人 登別自然活動支援組織 モモンガくらぶ
〒059-0021 登別市鉦山町8-3 登別市ネイチャーセンターふおれすと鉦山
TEL/ 0143-85-2569 FAX/ 0143-81-5808
E-mail: kouzan@npo-momonga.org URL: <http://npo-momonga.org/>

ふおれすと鉾山流 100年の森づくり 2010年のいま

2006年、行政と市民の話し合いによって、次世代に引き継ぐための100年の環境保全計画を描いた“ふおれすと鉾山流里山づくり構想”(以下、『構想』という)がまとめられました。この構想をもとに、誰もが関わることのできる持続可能な森づくりと、誰もが笑顔で集える心地よい居場所づくりを目指してきた鉾山の森は、2010年の今どのように変化しているのでしょうか？

活用することで森の整備が進んでいく ふおれすと鉾山流の里山づくり

構想では、ふおれすと鉾山の敷地は“自然入門編”の森として位置づけられ、2010年の今、小さな子どもから年輩の方まで、誰もが入りやすい形で自然と親しめるように整備が進められています。そのフィールドで環境教育のプログラムが行われることで整備が進み、また、活動を展開するためにフィールドを整備するという循環がおこり、活動プログラムとフィールドの充実につながっています。その際、利用者の日ごろからの想いを具現化するための取り組みとして、みんなが関わりながら創り上げていくスタイルを常に目指しています。

●ふおれすと鉾山流 里山づくり

月1回、市民の方々と関わりながら森づくりを進めていくイベントとして開催。定期的な草刈り、100年後の願いを込めた植樹の手入れをはじめ、森の資源を活かした体験プログラムを行っています。モモンガくらぶの会員活動のひとつ、ヂカタビレンジャーチームが中心になって活躍中。植樹された木々は少しずつ成長し、草刈りが続けられた場所は子どもたちが駆けまわれるようなフィールドに徐々に変化してきています。



●調査部の動植物調査

調査部では環境保全の基礎となる鉾山地区の動物、植物、環境の調査を継続的に続け、データを蓄積しています。調査に関わる人材育成の一環として、参加型プログラム『こうざん調査隊』を月1回のペースで開催中。鉾山周辺の植生調査などを行っています。

●間伐材を活用したログハウス

森のトンカチチームによって、鉾山流域の間伐材を利用したログハウスづくりが進められ、現在2棟目を建設中。ログハウスは屋外の拠点としてさまざまなプログラム活動やイベントなどで使われ、今後の新たな活用展開が期待されています。

森林活用の新たな挑戦 森からつながる環境保全

鉾山流域の森のあり方を見つめるために、ふおれすと鉾山の敷地を越えて、“遊々の森”(国有林内)の環境整備に取り組みはじめ、『森からつながる環境保全』内で散策路づくりを皮切りに活動をスタートさせました。木材の生産を主目的とした人工林では、程良く手を加え活用することでうまく循環していく森であることから、新たな挑戦がはじまったわけです。

●森からつながる環境保全 参加者 谷口さんのお話

手つかずだった森に自分の手で道が作られていく。散策路のように目に見えて形になっていくことがとても嬉しいです。何年も草刈りを続けた場所に、今までは見なかった新しい植物が増えてきたり、土がやわらかくなっていくのがわかります。自然と自分がつながっている証のように思えるので作業そのものが楽しい。作業後に出される食事がまたおいしい！野鳥がたくさん見られるような、人が手を加え過ぎない森が多くの人に活用してもらえるようになってほしいです。



地球温暖化や日本の森が戦後から抱えている問題など、未来の子どもたちへ美しい森を引き継いでいくために、解決すべき問題は山のようにあります。とは言え、まずは現状を実際に見て触れること、森のなかで過ごすことが森づくりへの第一歩につながります。みんなで創り上げる森の取り組みははじまったばかりです。鉾山の森へ是非遊びに来てください。

森づくりに参加してみませんか？

●ふおれすと鉾山流 里山づくり 木の実・種あつめの日

9/25(土) 10:00~14:00 森の木々の実と種を調べて集める
対象：どなたでも 参加費：大人200円、子ども100円

●森からつながる環境保全

9/20(月) 10:00~15:00 遊々の森の道づくり
対象：大人 参加費：200円

●こうざん調査隊

9/29(水) 10:00~12:00 鉾山敷地内の調査
対象：大人 参加費：200円

旬を楽しむ②

森からいただく 秋の木の実おやつ

暑い夏も終わりに近づき、秋の気配も色濃くなってきたこの頃。秋と言えば、やっぱり食欲の秋です！たくさん食べて、これからやってくる寒い寒い冬に備えましょう。秋の鉱山では木の実など、森のめぐみが盛りだくさん。ここで紹介したものは、鉱山の敷地内で見つけることができます。この季節にしか楽しめない野趣に富んだ味をぜひ確かめてみてください！

クリ



鉱山にもともと自生していたものではなく、人の手で植えられたクリの木。くりの木広場のクリの木は樹齢推定100歳と言われています。青い実は徐々に大きくなり、落ちてしばらくたったものがおいしいのだそう。蒸したクリを半分に切って食べるとそのままの味が楽しめます。

ヤマブドウ

茎がぐるぐると他の木に絡みついて伸びるヤマブドウ。葉の裏側には赤褐色の毛が生え、縁は浅いざざざがあり特徴的。房で実る果実は酸味があるので生で食べてもジュース、果実酒にしてもジャムにしても。絞ったかすは漬物の色と香り付けにも使えます。晩秋頃紫黒色に熟すと食べごろに。



マタタビ

花が咲いている時期に葉っぱを白くお化粧していたマタタビ。疲れた旅人が「マタタビ」の実を食べて、又旅に出たという説やアイヌ語が語源という説もあります。実は、熟すとオレンジ色になります。そのままかじっても、果実酒にしても美味！



サルナシ

漢字で書くと“猿梨”。北海道では“コクワ”の呼び名で親しまれています。マタタビ科のつる性落葉樹で、親指大の実は熟しても緑色。キウイフルーツのような味でいくらでも食べられそうですが、タンパク質分解酵素が含まれているため、食べ過ぎると舌がちくちくするので注意。



イチイ

別名“オンコ”と呼ばれている北海道では馴染みの深い常緑樹。外側の赤く熟した甘い部分はゼリー質で食べられますが、なかの種子には心臓毒のタキシンを含むので食べないように注意してください！



木の実を採るときは、間違えのないよう植物図鑑で確かめてみるのがおすすめです。サルナシのように、含まれる成分によっては食べ過ぎにも注意してください。木の実には動物たちの冬越しのための大切な食糧でもあります。「森から必要な分だけいただく」という気持ちを忘れずに、木を傷つけたりダメージを与えないようにしましょう！

9月～11月のおすすめイベント

イベントの詳細はHPからもチェックできます。詳細はお問い合わせください。
<http://npo-momonga.org/>

ふ おれすと鉱山のおすすめイベント

1

鉱山大同窓会

10/9 (土) 要申込 10:00～15:00



鉱山にゆかりのある方が一同に集まって当時の思い出話に花を咲かせる鉱山大同窓会。鉱山や歴史にご興味のある方ならどなたでも参加可能。あなたの思い出の写真を持ってご参加ください。いにしへの鉱山に思いを馳せましょう。

2

子育て合同イベント

10/17 (日) 要申込 10:00～12:00



子育て支援事業の森のサロン、森のようちえん、もりもり森子くらぶ、ながぐつレンジャーが合同で行うスペシャルイベント。年齢もさまざまな子どもたちと保護者の方々がそろって楽しめる企画を用意しています！

モ モンガくらぶのおすすめイベント

3

木と森のあそび場

9/11(土)～9/12(日)
11日9:00～17:00/12日9:00～15:00



木のおもちゃが鉱山に大集合！特大の木のプールやすべり台など、鉱山の館内いっばいに木のあそび場が広がります。大人も子どもも一緒に楽しめる入場無料の2日間。心地よい木のおもちゃのぬくもりを感じてください。

4

コーザン・グリーンレース

(ふおれすと鉱山・モンガくらぶ共催)

9/26(日) 要申込(定員になり次第締切)
8:00～13:30



緑あふれる森のなかでいい汗かきませんか？20Km、10Km、5Km、3Kmのコース別でトレイルランニング。3Kmコースなら親子でも参加できます。当日のお手伝いをしてくださるボランティアスタッフも募集中です。

ふおれぼらin夏スペ ありがとうございました！

8月6日～8日開催のコーザン・スペシャルウィーク夏(通称夏スペ)。多くのボランティアスタッフの方々のご協力を得て、600人もの来場者の方々に楽しんでいただくことができました。今回の夏スペに関わっていただいたボランティアのみなさんに感謝の気持ちを込めて、活躍の一部を紹介させてもらいます。

森のトンカチチーム ログハウス棟上げ記念 餅つき大会&マシュマロまき

2年の歳月をかけてグラウンドに建設されてきたNewログハウス。屋根の骨組みが完成し、スペシャルウィークで棟上げ記念を行いました。真夏の日差しに照られながら、大人も子どもも力いっぱい餅つき大会！ふるまいもちのあと、森のトンカチチームの吉田さん、酒井さん、千葉さんが屋根に上がり、マシュマロをまいて大勢の来場者の方々と盛り上がりました。



※チーム活動とは、NPO法人モモンガくらすの会員活動です。環境教育実践の場として、環境保全、子育て支援、地域調査、自然体験、ものづくりなど20のチームが活動しています。

鉾山敷地内に設置された スタンプラリーの スタンプづくり

夏スペ期間中に敷地内のあちこちに設置されたスタンプラリーのスタンプを作成していただいたのは、木幡さん。モモンガの絵やログハウスの特大スタンプをはじめとして、消しゴムとは思えないほどの細やかな作品の数々に仕上げていただきました。敷地内のあちこちに設置されたスタンプは、子どもたちに大人気でした！



スタッフコラム⑥



はじめまして。
キリ^{ティ}Tです！
(桐原 崇)

こんにちは、今年度から新しくふおれすと鉾山のスタッフに仲間入りしたキリTです。今回は知られざるキリTの生態を紹介します！昭和58年、茨城県に生まれ大自然の中で子ども時代を過ごしました。とってもわんぱくな子で傷の絶えない子でした。勉強は大嫌いですが動物が大好きで、大学院在学時はモグラの研究をしていました。モグラや動物のことならちょっと詳しいので何かあった際には気軽に声をかけてください。以前は高校で生物を教えていた過去があります。大人になってからも遊ぶことが大好きで放浪癖があります。亥年のキリTは猪突猛進、思いついたらやってみないと気が済まないたちです。そして感覚派です。こう見えてグルメだったりもします。まだまだ色々な面を持っているのですがそれはまたの機会に…。見かけたら気軽に声をかけてくださいね。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

受付嬢山びいの カウンターの裏側から こんにちは♡

受付のやまびいこと山田悠香です。趣味は中国語で、中国語教室に通っています。一緒に習いたい方はぜひ声をかけてください。近頃受付に入っていて悩んでいることがあります。それは、スタッフのEさんと間違えられることです。どうも後ろ姿が似ているらしく、「ご姉妹ですか？」と聞かれたこともありました。これが最近の私の悩み事です。夏に向けてダイエットをがんばっていましたが、食欲の秋が近づいています。少し不安な今日この頃です…。



イラスト：山田悠香

- | | | |
|-----|---|--|
| 9月 | 〔5日〕 KONG養成講座⑤
秋のデイキャンプ、森の子くらぶ
〔7日〕 森のサロン
〔9日〕 かまや 石窯料理シリーズ③
〔11日~12日〕 木と森のあそび場
〔16日〕 ガイドウォーク⑦
〔18日〕 ながぐつレンジャー
〔19日〕 森のようちえん | 〔19日〕 ひげ工房 木の学校⑤
〔20日〕 子ども自然博士講座②
森からつながる環境保全④
〔23日〕 もうきん渡り調査
〔25日〕 ふおれすと鉱山流 里山づくり
〔26日〕 第4回コーザン・グリーンレース
〔29日〕 こうざん調査隊 |
| 10月 | 〔1日〕 ふんわり工房①
〔3日〕 秋のハイキング/秋の野点
〔9日〕 鉱山大同窓会
〔17日〕 子育て合同イベント
ひげ工房 木の学校⑥ | 〔21日〕 ガイドウォーク⑧
〔22日〕 たまにはアウトドアライフ④
〔24日〕 森からつながる環境保全⑤
〔27日〕 こうざん調査隊
〔30日〕 ふおれすと鉱山流 里山づくり |
| 11月 | 〔5日〕 ふんわり工房②
〔6日〕 利用者会議 ~子育て編
〔7日〕 森からつながる環境保全⑥
〔10日〕 たまにはアウトドアライフ⑤
〔12日〕 かまや 石窯料理シリーズ④
〔13日〕 森の子くらぶ
〔14日〕 子ども自然博士講座③ | 〔18日〕 ガイドウォーク⑨
〔20日〕 ながぐつレンジャー
〔21日〕 森のようちえん/ひげ工房 木の学校⑦
〔24日〕 こうざん調査隊
〔26日〕 森のサロン
〔27日〕 ふおれすと鉱山流 里山づくり
〔28日〕 利用者会議~一般編 |

最新情報はこちら! → <http://npo-momonga.org/>

■ KOUZAN INFORMATION

ふおれすと鉱山ご利用のご案内

開館 9:00~17:30 入館料 無料

休館日: 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日が休館となります)、年末年始

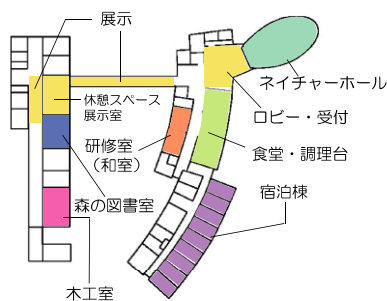
※7月、8月は休館日なし

■ 宿泊料 チェックイン 14:00~
チェックアウト ~11:00

大人	1人	1,800円
高校生	1人	1,200円
小・中学生	1人	500円
幼児(4歳以上)	1人	200円

※3歳以下は無料

テント1張 1泊 500円
暖房費 1人1泊 100円 (暖房使用時にいただきます)



鉱山録

EDITOR'S LOUNGE

今年の4月から鉱山スタッフになった金村です。

鉱山の魅力はもちろん、この場所に集う方々の魅力も同時に伝えていけるような鉱山録を作りたいと思っています。

よろしくお願いいたします! (金村)

登別市ネイチャーセンターニュースレター「鉱山録」 Vol.31

発行: 2010年9月

発行者: 松原條一

編集者: 金村千沙

発行所: 〒059-0021 北海道登別市鉱山町8-3

電話番号: 0143-85-2569 FAX: 0143-81-5808

E-Mail: kouzan@npo-momonga.org

URL: <http://npo-momonga.org/>